

Funahashi shuichi

船橋 修一

九州教具 社長

KYUSHU
OKINAWA
TOP
FILE

2017

九州・沖縄を担うトップ群像

「宅配飲料水製造事業を本格的に展開」

MEMO

- 1959年3月24日生まれ
- 長崎市出身
- 長崎総合科学大工学部卒

大学卒業後、米国ネバダ州立大学に留学。帰国後、長崎市内のコンピューター会社に勤務。バイク用品店の経営などを経て、89年に九州教具入社。2005年から現職。写真のホテルブリスヴィラ波佐見には、趣味で所有しているマニア垂れんの貴重なバイクを展示している。



当社は、事務機・ICT機器販売のソリューション事業部と、長崎県内に4棟のホテル運営を手掛けるホテル事業部とで事業展開してきたが、2016年に新たに「ウォーターネット事業部」を発足し、宅配飲料水事業をスタートさせた。

当初は、福岡県内の他社工場から商品を仕入れていたが、災害時の安定供給を見据えて、自社敷

地内に飲料水の製造工場を建設し、12月から自社製造の商品に切り替えた。これを機に、地元大村市と「災害時における飲料水の提供に関する協定」を締結し、地域貢献の体制も整えた。

これら三つの事業に加え、15年に子会社化した九州精密株式会社では建設業界向けの測量機器やソフトだけではなく、ICTを

活用して建設現場の効率化を図る「i-Construction」への対応強化で、事業拡充を図っていく。

卸売業、サービス業、製造業など、分野の異なる事業を横軸で結ぶことでノウハウを共有し、地域活性化を含めたCSV（共有価値の創造）経営に取り組み、3年後にはグループ売上高50億円の実現を目指したい。